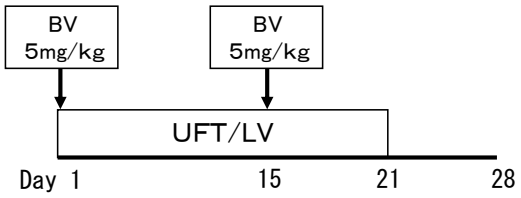
担当医/指導医	/
目的	□ 積極的治療　□ 症状緩和
	□ 術前補助　□ 術後補助
告知程度	□全告知　□部分告知　□未告知
告知内容	□ 癌（ 原発 ・ 再発 ・ 進行 ）
	□ 抗癌剤を使用する
服薬指導	□ 依頼する 看護師（　　）薬剤師（　　）
HBV感染スクリーニング	□ 確認済み

身長:　　cm	体重:　　Kg
体表面積　　m^2	

大腸癌　UFT/LV＋アバスチン併用療法



1コース4週間
UFT/LVは、3週間内服後、1週間休薬,
アバスチンは、Day1、15に投与

投与開始日　　年　　月　　日　　コース予定

● UFT　300mg/m^2　Day 1～21　計算量:　　mg　投与量:　　mg

● LV　75mg　Day 1～21　投与量:　75　mg

（LV：一般名ホリナートカルシウム、商品名ホリナート）

● アバスチン　5mg/kg　Day 1、15　投与量:　　mg　抜き取り量:　　mL

（BV：一般名ベバシズマブ、商品名アバスチン）

《必要抜き取り量計算式》　5mg/kgの場合抜き取り量（ｍＬ）　＝　体重(kg)×０．２

【投与スケジュール】

Day1、15	1） 生食　100mL	1V	投与時間は 下記を参照
	アバスチン　（　　）mg		
	2） 生食　50mL	1V	ルートフラッシュ

★ 投与時間:初回投与時は90分かけて点滴静注する。初回投与の忍容性が良好であれば、2回目の投与は60分間で行っても良い。
2回目の投与においても忍容性が良好であれば、それ以降の投与は30分間投与とすることができる。

★ 溶解方法:必ず生理食塩液を使用する。本剤とブドウ糖溶液の混合は避ける。

特記事項